

平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市町村名 枚方市

実践研究校名 招提小学校

【公開授業】公開日：平成 25年 6月 28日

対象学年：6年

(教材・教科書名) Hi, friends! 2	(本時の指導の目標) ・できることを英語でたずねたり、答えたりする。 ・友達に「できること」をたずねたり、自分の「できること」を紹介したりしようとする。
(单元名) Lesson3 I can swim.	

(本時の授業において工夫した点)

- ・リズムとテンポに気をつけ、心地よいスピードで進めた。
- ・しっかりと英語を声に出して、発表できるような声かけを行った。
- ・興味を持って参加できる教材を用意した。

(授業を終えた教員の感想)

- ・児童は、普段通り大きな声でしっかりと発話できた。
- ・グループ毎の発表も、児童が積極的に手をあげて前に出ようとしていた。

【研究協議会】

(テーマ) 外国語活動の授業を楽しく進めるための指導法の工夫 (使える英語プロジェクト3年目を迎えて)	(指導・助言者) 関西外国語大学教授 松宮 新吾 氏
---	----------------------------------

(研究協議会で出された意見)

- ・児童の表情が良く、積極的に授業に参加している様子が見て取れた。
- ・授業者が、ポイントを外さず、授業規律について指導しているのが良かった。
- ・英語は状況によって受け答えが変わるので、ここまでできる学級なら更にもう一步、進んだ指導もできるのではないかと。
- ・グループで、自分達独自で考えた英語文を入れて発表できたのが良かった。
- ・児童の思考とゲームをつなぐ懸け橋となる発問があったのが良かった。
- ・状況に応じた声の大きさを工夫するように指示できれば良かった。

(まとめ)

「つなぐ」をキーワードに授業を振り返ると、この授業ではたくさんの「つながり」を見る事ができた。授業者の発問とそれに対する児童の応答が、生きた英語になっていた。使える英語プロジェクト事業として3年目を迎え、今回の本校での取り組みを発展させ、11月に平野小学校・招提中学校での公開授業へとつなげていく予定である。本校でも、更に外国語活動を楽しいものにするよう、今後も努力していきたい。